



## 第24回

# 東京大学医学教育セミナー

## 「インストラクショナルデザインの諸モデル は医学教育の改善に役立つのか」

システムの教育設計論として半世紀にわたって成長を遂げ各方面で応用されているインストラクショナルデザイン(ID)の諸モデルをいくつか紹介し、医学教育の事例改善への応用を試みる。紹介するIDモデルは、ガニエの9教授事象、ケラーのARCSモデル、IDの5つの視点、eラーニングの質保証レイヤーモデル、IDの第一原理など。改善を試みる事例は、東京大学医学教育国際協力研究センターが過去に行ったもの、またはこれから行う予定のものを予定している。いわゆる「試し斬り」によって、斬られる魚(実践)のID的鮮度と斬る太刀(道具)の切れ味が明らかになってしまうという怖いもの見たさの企画です。



講演者

鈴木 克明

熊本大学大学院 社会文化科学研究科  
教授システム学専攻 教授

2010年6月18日(金) 18:00～19:30

東京大学医学部図書館3F 333会議室

### 問い合わせ先

東京大学医学教育国際協力研究センター

担当: 錦織・秋山

TEL: 03-5841-3583

E-mail: [ircme-lec@m.u-tokyo.ac.jp](mailto:ircme-lec@m.u-tokyo.ac.jp)

URL: [www.ircme.u-tokyo.ac.jp](http://www.ircme.u-tokyo.ac.jp)

※参加費無料・事前申込み不要